

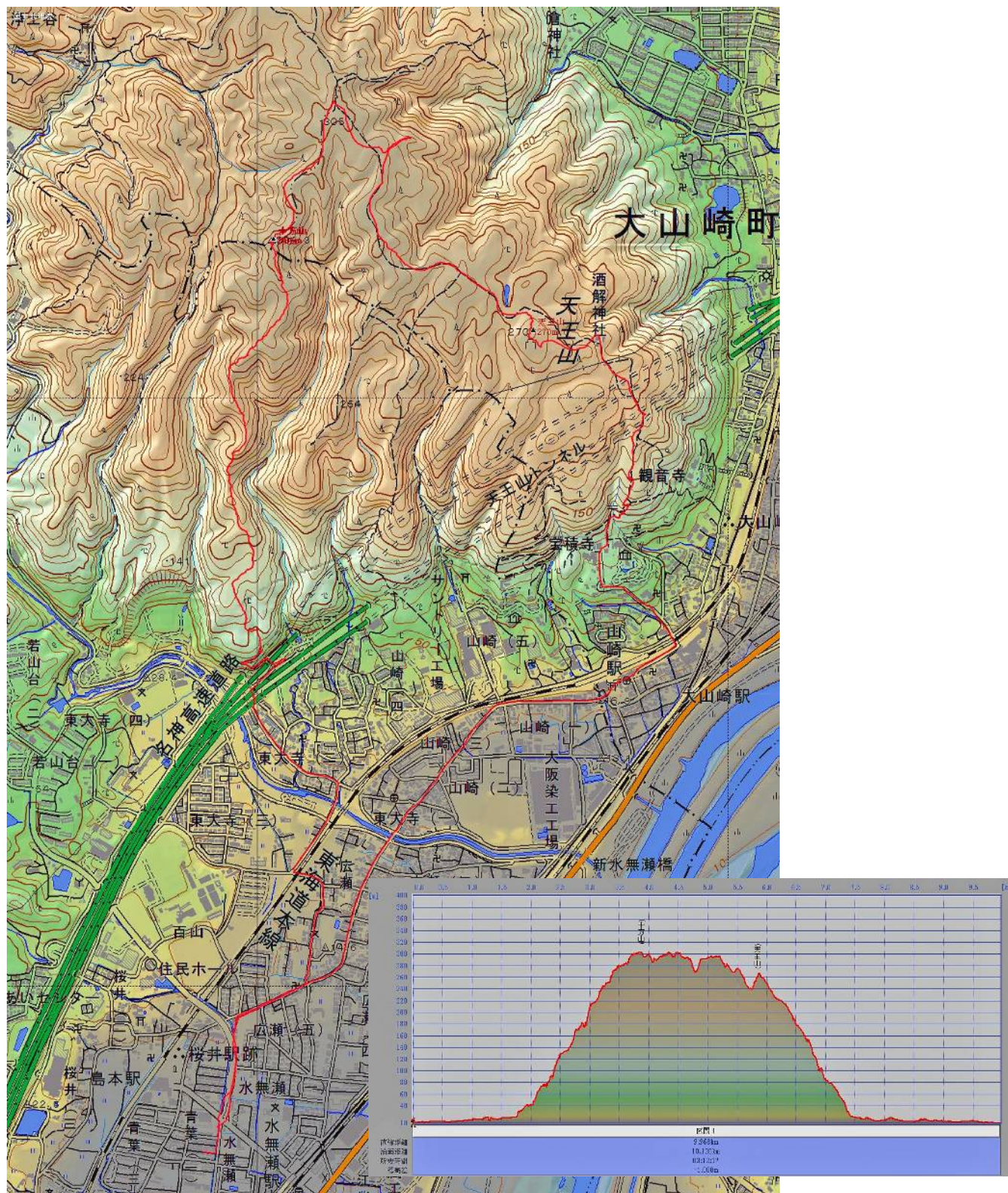
2018年1月1日(月)晴 北摂(十方山)
新年のご来光を観て、十方山へ

単独行

コース距離: 10km、 所要時間: 3時間13分(休憩含む)

コースタイム: 自宅(6:27)→(6:50)登り口(7:22)→(8:00)十方山→(8:13)分岐
→(8:38)天王山→(9:04)宝積寺→(9:40)自宅

*山行軌跡と行程グラフ



山行記： 今日には新年のご来光を観てから十方山に。

自宅を出て東大寺の名神高速の高架橋から登り口に入る。
此処は標高が75m程ある所で東面が開けていて日の出の方位が118度なので男山からのご来光となる。

日の出時刻は7時5分であるが男山120mが妨げている為、数分遅れて出てくることになる。

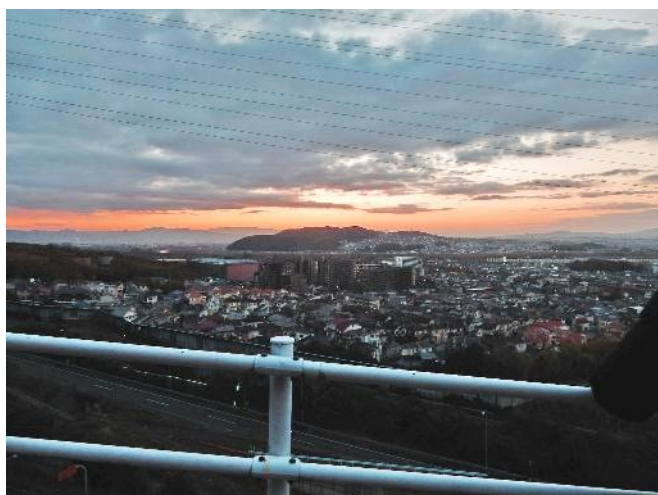
7時12分より太陽が顔を出し始める、この時間になるとご来光を観ようと多くの方が登って来られている。

みなさんが帰った後、着こんでいた衣類を脱いで登山準備を終えて、7時22分十方山に向けて歩き出す。

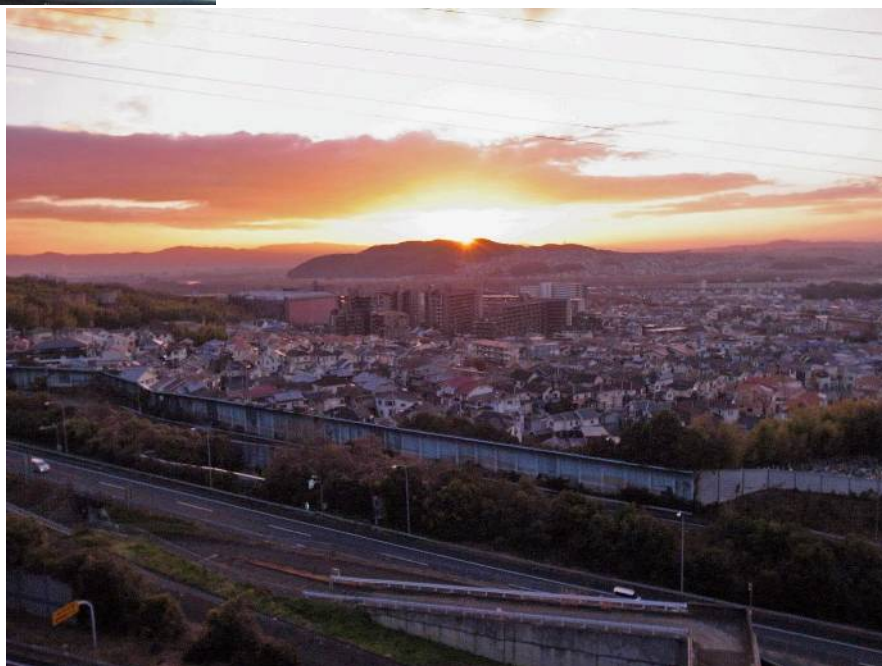
この時間になると登山道に木漏れ日が差し込んでくる、約40分で十方山に到着する、ここに三等三角点がある（点名は天王）以前は国外の地域を示す方位盤が在ったが今は十方山を示す柱があるだけになっている。

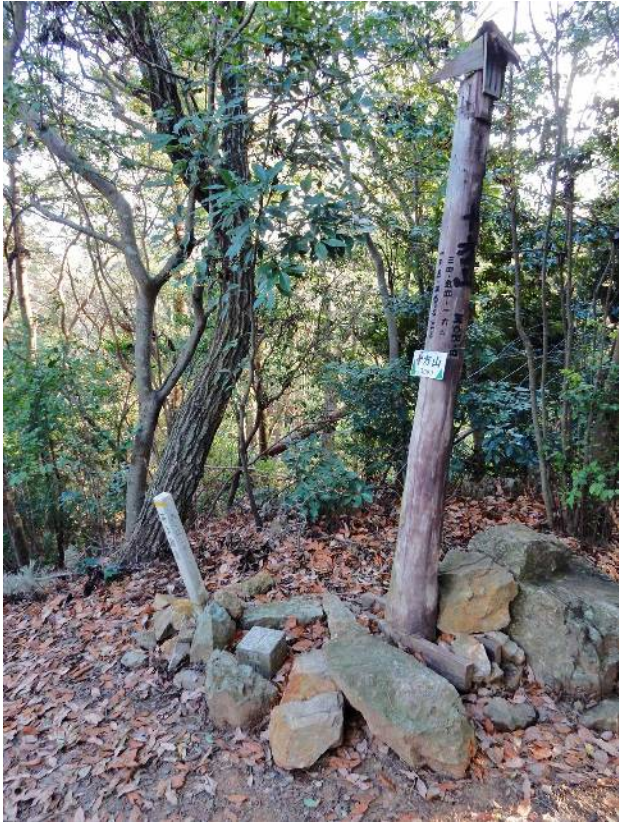
山中ではまだ誰とも出会っていない、天王山方面に向かって歩き出す、分岐まで来た時に天王山に向かって歩いて行く二人の姿を確認して私は奥の山展望広場に立ち寄ってから天王山を目指して行くと数人の山歩きされている人達とすれ違った。

天王山に立ち寄ってから宝積寺側から下山し自宅に戻った。



島本町東大寺より
男山方面
男山からのご来光





十方山三角点と標柱

天王山分岐より小塩山方面



奥の山展望広場から
長岡京から京都方面



旗掛松展望台より大山崎方面



青木葉谷広場より島本町方面